

はじめに

西ノ島小学校は、町内3校が統合し、4月に開校した。統合校の図書館には、旧3校の精選された図書と書架を持ち寄ってリニューアルすることにし、4月開館を目指して急ピッチで準備を進めてきた。4月開館は果たしたものの、運営については学校司書を中心に全てゼロからのスタートであった。そこで、旧3校の実践に学んだり、学校司書や司書教諭がアイデアを持ち寄ったりしながら試行錯誤を続けてきた。

リニューアル前



4月に開館した図書館



①読書の質・量アップ

読書マラソンカード



図書レンタルカード

3さつかりることが、
できますよ。

* ブックブックランド



たくさんの本を読もうと、「読書マラソン」活動をしている。読書マラソンカードは10ページ読むごとに1マス色塗りし、1500ページ完読したら、賞状と3冊レンタルチケットを渡している。

「読書マラソン」では22,500ページ読書した児童もいる。読んだページだけ色を塗っていくことで、毎日少しずつ読書を楽しむ喜びを感じている。

チャレンジ図書カード

発達段階に応じたお薦め図書を「チャレンジ図書カード」にまとめて配布している。2年間でこのカードに全て印がつけられるように呼びかけている。

チャレンジとしよ！
きみはなんさつよめるかな？

1・2年生向け 朱のり

さいごまで読んで、しるしをぬろう。

	本のたいめい・著者・ページ数	よんだ日	しるし
1	キャベツくん・ちようしんたきく・28ページ	／	○
2	くいしんぼうやぎ・せなけいこさく・32ページ	／	○
3	ねずみくんとホットケーキ・なかえよしをさく・32ページ	／	○
4	びっくりたまご・レオナルド二さく・32ページ	／	○
5	きょうはんのひり・せだていじさく・32ページ	／	○
6	ごめんねともだち・うちだりんたろうさく・32ページ	／	○
7	もりのかくれんぼう・すえよしあきさく・40ページ	／	○
8	だいくとおにろく・まつただしさく・32ページ	／	○
9	おおきなきぼうしい・きとうさとさく・32ページ	／	○
10	くまのグループさかぬかひめたけい・かんぞうとしこさく・36ページ	／	○
11	おにいさんのごもごもごもごも・はしむとけいさく・32ページ	／	○
12	おぼろおぼろのこころ・もちつきしんたろうさく・32ページ	／	○
13	ふしぎなたけのこ・まつまさこさく・32ページ	／	○
14	おれねえおれねえおれねえおれねえ・24ページ	／	○
15	おきなおきな・いとうひろさく・36ページ	／	○
16	ぼんぼんのおやちん・リチャード・クルムホルツさく・72ページ	／	○
17	おぼろのこっこ・どげどげのたいこさく・78ページ	／	○
18	ふらいんじいさん・かんぞうとしこさく・32ページ	／	○
19	おうさまぼうぼうさく・てらたておさく・36ページ	／	○
20	おふくおふく・アノルド・ローベルさく・64ページ	／	○

チャレンジ図書！
きみは何冊読めるかな？

5・6年生向け 朱のり

最後まで読んで、しるしをぬろう。

	本の題名・作者・ページ数	読んだ日	しるし
1	紳士とオバケ氏・たかどのほうこく・80ページ	／	○
2	それいけゾク三人組・那須正行作・182ページ	／	○
3	地帯でなく花をください・柳瀬房子作・40ページ	／	○
4	ランカーク大戦のせいりつなこぼ・ドラゴン・ラバート作・40ページ	／	○
5	おかの野犬・梅崎十作・111ページ	／	○
6	2分間の冒険・岡田伸作・237ページ	／	○
7	チョコレート工場の秘密・ロアルド・ダール作・152ページ	／	○
8	すばらしきかな人生！・ジミー・ホーキンス作・38ページ	／	○
9	おぼろの不思議なレジン・柳瀬房子作・188ページ	／	○
10	おらいうさぎ・今江祥智作・198ページ	／	○
11	わたしと小鳥とすずと・金子みすず作・160ページ	／	○
12	船の鳴ら道・黒野寛作・96ページ	／	○
13	バックラー・あさのあつこ作・244ページ	／	○
14	夏の庭・藤本香雪実作・232ページ	／	○
15	宇宙の男たち・黒新一作・198ページ	／	○
16	シャーロットのおくりもの・E. B. ホワイト作223ページ	／	○
17	ライオンと麗女(文庫) C・S・ルイス・作276ページ	／	○
18	子ども龍軍・岡田伸作・238ページ	／	○
19	クワラと海とぼく・水口博也作・112ページ	／	○
20	トイチェルと魔術師の戦い・クリスマクシム作・350ページ	／	○

チャレンジとしよ！
きみはなんさつよめるかな？

3・4年生向け 朱のり

さいごまで読んで、しるしをぬろう。

	本のたいめい・作者・ページ数	読んだ日	しるし
1	もりのなか・マリー・ホル・エッツ作・40ページ	／	○
2	おにたにぼうし・あまんきみこ作・32ページ	／	○
3	としよかんライオン・ミシェル・ヌードセン作43ページ	／	○
4	ともだちのしるしだよ・カレン・リン・ウィリアムズ作・32ページ	／	○
5	手ぶくろを買いに・新藤南吉作・32ページ	／	○
6	のろのろつじとせかせかつじ・藤原正作・110ページ	／	○
7	おはなしばんざい・アノルド・ローベル作・64ページ	／	○
8	おしいれのぼうけん・ふるたたるひ作・80ページ	／	○
9	ぼくのだいすきなケニアの村・ケータネリ作・32ページ	／	○
10	森のお店やさん・林原たまえ作・104ページ	／	○
11	だじやねはだれじゃ・まどみちお作・55ページ	／	○
12	あしたのぼたての目ふたじかん・矢玉四郎作・80ページ	／	○
13	白いぼうし・あまんきみこ作・125ページ	／	○
14	藤一さん・幸村雅夫作・111ページ	／	○
15	エルマーのぼうけん・ルース・スタイルガット作128ページ	／	○
16	長くつ下のピッピ・アストリット・リンドグリーン作198ページ	／	○
17	一つの花・今西祥行作・85ページ	／	○
18	わたしのくべつな場所・パトリア・マキック作32ページ	／	○
19	ヤマトシジミの倉庫・前田暎子作・128ページ	／	○
20	区ちゃんが行く・あんずゆき作・128ページ	／	○

絵本、音読、ちよつと長いお話、読、ふしかなお話といろいろあるよ。
短いお話、読みやすい本から順番にならんでいるので、
まずは1からスタートしてごう！

ふしぎなファンタジー物語、本当にあったノンフィクションのお話
感動もの、高学年向けの読みごたえのある絵本など幅広いジャンル
から選びました。短いお話なし、読みやすい本から順番にならんで
いるので、まずは1からスタートしてみよう！

「家族でチャレンジ」カード

「うちどく」カード

家族でチャレンジ

『家族でチャレンジ』シート
姓 氏名 _____

① 家族みんなで、2日間取り組めます。何日にチャレンジをするか決めよう！
※10月31日～11月6日の間で2日間取り組んで下さい。
※なるべく悪い事などのある日以外に取り組みましょう。

② めあてを決めましょう。

③ 家族での時間の使い方を振りかえり、家読やノーマディアにチャレンジしてみましょう！！

時刻	午後	5	6	7	8	9	10	11	12
生活									

【記入例】

時刻	午後	5	6	7	8	9	10	11	12
生活		帰宅 家に帰る	勉強	晩ご はん	読 書	お み ろ	親子 読書	就寝 ぬる・・・	Z・Z・Z・・・

反省（できた○ あまりできなかった△ できなかった×） おうちのひとから

月日	読書時間	メディア時間	学習時間	就寝時刻

はんせいをかきましょう。

☆読書時間・・・分

☆メディア時間・・・分

☆家庭学習時間・・・分

☆就寝時刻・・・時

めめて設定のめやす

- ・家庭学習時間
- 低学年 20分
- 中学年 40分
- 高学年 60分
- ・メディア時間
- (テレビ・パソコン・ゲーム)
- 0分をめぐそう
- ・読書時間
- 低学年 15分程度
- 中学年 20分程度
- 高学年 30分程度
- ・就寝時刻
- 低学年 9時まで
- 中学年 9時30分まで
- 高学年 10時まで

うちどくカード

月 日 日曜日 ()

おうちのひと いっしょに よんでみましょう。
おんがだ かんそうを かきましょう。

字の区しほい

～おうちのひとから～

P T A活動と連携して、家庭における生活時間の見直しを図るための「チャレンジシート」活用をしている。家族ぐるみで家読に関心を高めるために、家読をどの時間帯に入れるか話し合い、実践してもらっている。低学年は家の人と一緒に本を読み、親子で感想を書けるよう「家読カード」を活用している。

朝読書



継続的に読書に親しむ態度を育てるために、毎日15分間の朝読書の時間を設定している。(火曜日は読み聞かせ) 校舎内が静まり、全校児童が集中して読書に打ち込める時間を設けることで、落ち着いて学習をスタートさせるための大切な時間となっている。

②ふれあいアップ

親子読書



参観日の折に親子で選書し、親が子に読み聞かせをしたり、一緒に読んだりしている。家庭での読み聞かせのきっかけづくりとなっている。

なかよし読書



朝の読書タイムを利用して、全校で「なかよし読書」の活動を行った。「なかよし読書」というのは、高学年と低学年がペアになって読み聞かせをする活動である。上の学年の児童が前もって本を選んで読む練習をして準備する。当日は、体育館や教室などに分かれて10分間、読み聞かせをした。やさしく声色を変えて読む高学年や、嬉しそうに寄り添って読んでもらっている低学年の姿が見られた。「聴かせる」ことで相手意識をもった選書や読み方をしたり、お返しメッセージをもらったりすることで、自分から「発信」する楽しさを味わった。

かまずにすらすら読めてすごいね。また、おもしろい本をしようかいしてください。これから本をいっぱいよんでください。

(三年 男児)

本を読んでくれてありがとうございます。ちょっと嬉しいです。ちょっとこわい話だったけどそんなにこわくなかったです。また、なかよし読書の時、ペアになれたらいいなあと思います。

(二年 女児)

きょうは、本をよんでくれてありがとう。おもしろかったです。またよんでください。わらつてるところがおもしろかったです。

(一年 女児)

私は、家で練習したのであまりかまずに話すことができました。でもどんどん本の絵が自分の方に向けてきたので、次はそこを意識して読みたいです！三年生は、しっかり聞いてくれてうれしかったです。感想を言ってくれてうれしかったです。

(六年 女児)

なかよし読書で心さんに「おかあさんげんきですか」を読んであげました。ましがえたりしたけど、心さんは真剣に聞いてくれて、とってもうれしかったです。

(五年 女児)

ぼくは、ひさしぶりに一年生ぐらいの本を読んだので楽しかったです。静かに聞いてくれてありがとう。なかよし読書は、楽しかったです。

(四年 男児)

ふれあい読書



社会福祉協議会が運営する「子育てサロン」を訪問したとき、2～3歳児に読み聞かせをした。小さな子たちは絵を食い入るように見つめてくれた。



町内の保育園を訪問したとき、園児に読み聞かせをした。読み方を間違えないかと緊張した面持ちで読み進めていった。

ちょっとドキドキしたけど、しずかにきいてくれてうれしかったです。本をよんであげるのがすきになりました。本をたのしくよめました。

③児童の「動き出し」アップ

ブックブックランドの命名



目標提示と達成児童への表彰



2学期の図書委員会の貸し出し目標は「ひとり30冊」としたところ、30冊以上本を借りた児童は32名だった。目標達成した児童には、児童朝礼で委員会から賞状が贈られた。

「魔女のいじわる問題」というクイズコーナーでは、問題に正解すると3冊レンタルチケットや新刊2冊レンタルチケットを発行しているので、児童には大変好評である。

本の予約コーナーには、読みたい本が借りられているとき、次に借りる予約をしておくものである。毎日予約でいっぱい、特に「はだしのゲン」は人気があり、次々に予約カードが貼られている。

クイズや予約のコーナー設置の工夫



紙芝居



ひるやすみ 1じ20ふんから
ブックブックランドではじまります。
みなさん、きてください。(図書委員会)

月に2回、昼休みに図書委員が紙芝居の読み聞かせをしている。給食時に放送で呼びかけ、希望者が聞きに来る。図書室で行うため来館者増加につながり、紙芝居終了後には引き続き図書館で本を読んだり本を借りたりする姿が見られる。



集会活動 劇「本太郎」



児童集会で図書委員会が「本からうまれた本太郎」の劇を演じ、全校のみんなに読書週間のお知らせと本の紹介を行った。全校児童はじっくりと劇に見入り、とても楽しんだ。

学習とのつながりづくり



④地域力アップ

図書ボランティアによる環境整備



地域の皆様のご協力により、図書館は手作りの作品・季節感あふれる木の実や草花などを鑑賞できるようにしている。

図書館ギャラリー化による地域交流



ボランティアさんが集って「切り絵」の講習会が開催された。切り絵の共同制作作品で図書館の正面を飾ろうという機運が高まったからである。切り絵のテーマは、斎藤隆介さんの絵本「モチモチの木」や「半日村」などの物語である。とても繊細な技法が求められる切り絵だが、ボランティアさん達がせっせと作業をしてくださっているのを見て、「すごい！難しそう！」と言いながら駆け寄る児童も見られるなど、よい交流の場となっている。

読み聞かせ



一年
『いなばのしろうさぎ』
さめがあつまって、
うさぎがぴよんぴよん
はねたところがおもしろ
かったです。うさぎ
が、かわがむけてかわ
いそうでした。
(一年女兒)

四年『花さき山』
名作ですね。子ども
たちはあまり知らない
ようでしたね。滝平二
郎さんの絵がきれいで、
子どもたちも興味
深そうでした。子ども
たちは「モチモチの木」
でなじみがあり、豆太
とかぶっているように
したね。続きを楽しみ
にしています。
(四年担任)

六年『沖繩の島の声』
戦争は、どの話もす
ごく悲しかったです。
「沖繩の島の声」も同
じ日本の仲間を殺すの
は、負けたくないのは
分かるけど、殺すのは
ひどいなあとと思いまし
た。(六年男児)

五年
『音楽家アリオーン』
とても工夫して読んで
くださったので話の内容
がよく分かりました。イ
ルカがアリオーンの歌に
聞きほれるが、アリオ
ーンを助けるところがおも
しろかったです。これか
ら読み聞かせが楽し
みです。(五年男児)

ブックトーク



7月に、たなばたにちなんで「星」をテーマにブックトークをした。「たなばたものがたり」の本の読み聞かせをし、「夏の星座」の話をした後、何冊かの本を紹介した。後日、星座の図鑑や絵本を借りに来る児童もいた。



5月に、6年生向けに原爆にかかわる図書の紹介を中心としたブックトークをした。修学旅行の事前学習を進めている時期に行ったため、ブックトーク後、紹介された本を借りて読む姿があった。

おわりに

統合後間もない開館で、試行錯誤の数ヶ月だったが、学校司書の配置とボランティア活用により、常時人がいる図書館となったことが活性化につながった。掲示や図書の配置が変化していく図書館は児童にとって魅力ある場所となり、来館者が増加した。

地域の方や保護者、諸機関の支援により、ふれあいを重視した読書活動を推進することができ、「発信」の楽しさ、相手を意識した選書や読み方の工夫、お返しメッセージを受け取る喜びなど、様々な読書の楽しさを感じることができた。

今後も、地域とのつながりを大切にしながら、町の読書活動の拠点とも言える図書館づくりに励んでいきたい。

